

経営比較分析表（令和元年度決算）

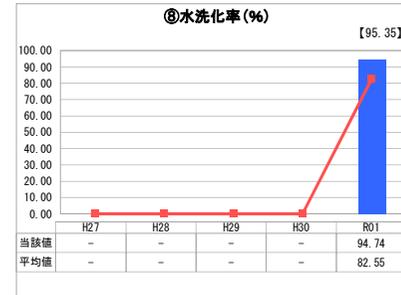
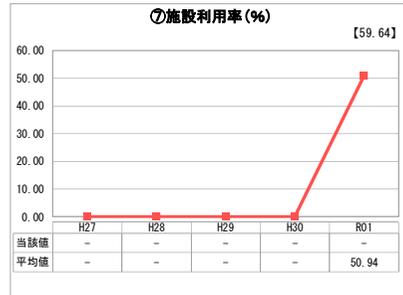
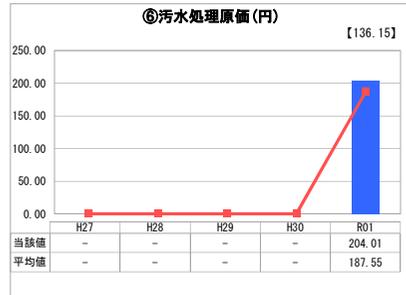
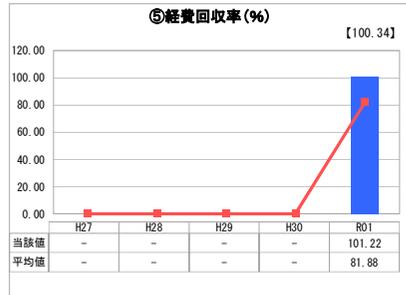
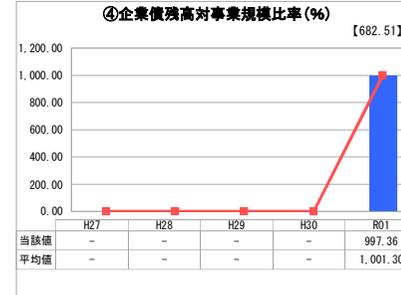
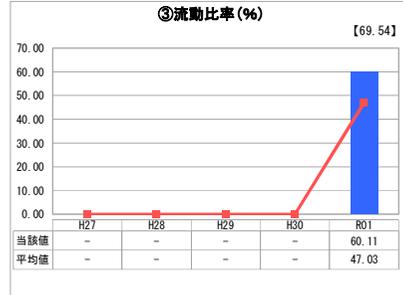
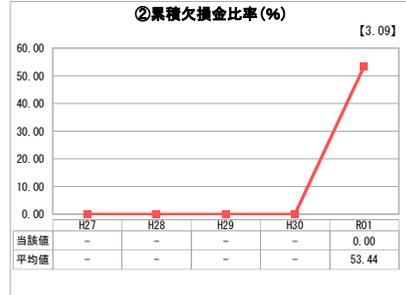
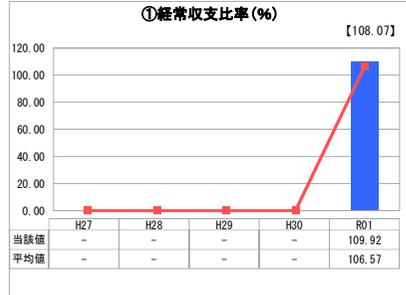
福岡県 久山町

業務名	業種名	事業名	類似団体区分	管理者の情報
法適用	下水道事業	公共下水道	Cc2	非設置
資金不足比率(%)	自己資本構成比率(%)	普及率(%)	有収率(%)	1か月20m ³ 当たり家庭料金(円)
-	58.83	94.98	94.18	2,940

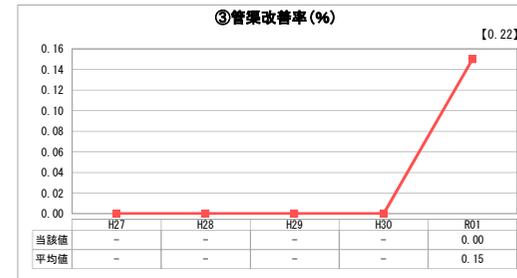
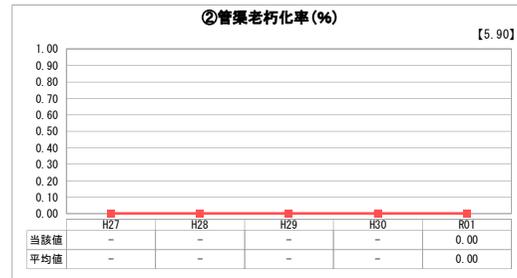
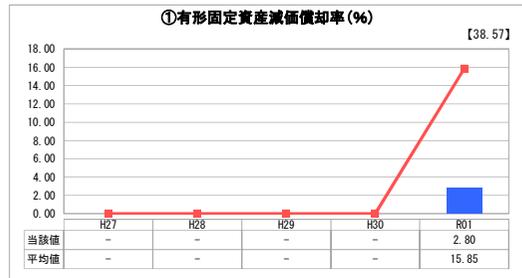
人口(人)	面積(km ²)	人口密度(人/km ²)
9,068	37.44	242.20
処理区域内人口(人)	処理区域面積(km ²)	処理区域内人口密度(人/km ²)
8,610	3.14	2,742.04

グラフ凡例	
■	当該団体値(当該値)
—	類似団体平均値(平均値)
□	令和元年度全国平均

1. 経営の健全性・効率性



2. 老朽化の状況



分析欄

1. 経営の健全性・効率性について

- ① 収益的収支比率は、100%を超えており、単年度収支は黒字である。次年度以降、収支が黒字になるよう努めていく
- ② 流動比率は類似団体平均率を上回っており、このまま推移できるよう努めていく
- ③ 流動比率は類似団体平均率を上回っており、このまま推移できるよう努めていく
- ④ 企業債残高対事業規模比率は、類似団体平均値を下回っている。次年度以降、更なる減少に努めていく
- ⑤ 経費回収率は類似団体よりも高く、100%を上回っている。このまま推移できるよう努めていく
- ⑥ 汚水処理原価は類似団体と比較しても高い状態であるため、類似団体平均を下回ることができるよう減少に努めていく
- ⑧ 水洗化率については類似団体よりも高い数値であるため、今後も増加していくよう努めていく

2. 老朽化の状況について

- ① 類似団体に比べて、法定耐用年数に近い資産は少ないため、値は小さいが、将来的には上昇していくことが予想されるため、更新・投資計画の策定等を進めていく

全体総括

汚水処理原価が類似団体に比べて高いことが直近の課題である。料金取扱・費用削減等を講じるなど下水道事業会計の効率化・経営改善に努めていく

※ 「経常収支比率」、「累積欠損金比率」、「流動比率」、「有形固定資産減価償却率」及び「管渠老朽化率」については、法非適用企業では算出できないため、法適用企業のみ類似団体平均値及び全国平均を算出しています。